

お知らせ

平成26年7月14日
東北電力（株）

能代火力発電所2号機 定期事業者検査期間の延長について

当社能代火力発電所2号機（秋田県能代市、定格出力60万kW）は、4月1日より7月23日までの予定で定期事業者検査を実施しておりました。

この点検において、ボイラー水冷壁管※に腐食が認められたことから、当該管の修理を行っていましたが、修理に時間を要する見通しのため、定期事業者検査期間を当初予定より1週間程度延長することといたしました。

なお、延長期間中の供給力については、予備率6%程度を確保できる見通しです。

当社といたしましては、可能な限り早期の発電再開に向けて、最大限の努力を尽くすとともに、供給力の確保に万全を期してまいります。

※ボイラー水冷壁管

ボイラー内の壁面に配置している水管であり、壁面が高温とならないよう保護し、管を通った水は水蒸気となり、発電に利用する。

【能代火力発電所の概要】

○所在地：秋田県能代市字大森山1-6

号機	出力	燃料	運転開始
1号機	60万kW	石炭	平成5年5月
2号機	60万kW	石炭	平成6年12月

以上

別紙 能代火力発電所ボイラー部分概略図